



就職支援希望アスリート「エントリーシート」

ふりがな	ながおか まりん	性別	生年月日・年齢	
氏名	長岡 真鈴	女	2002年7月27日	
競技名／種別(種目)	アイスホッケー		21 歳	
出身地	北海道釧路市			
現住所	東京都東大和市			
所属先	SEIBUプリンセスラビッツ			
練習場所	東大和スケートセンター/ダイドードリンコアイスアリーナ			
【選手プロフィール】				
■学歴・職歴				
年	月	学歴・職歴		
2021	3	北海道釧路江南高等学校 卒業		
2021	4	中央大学文学部人文社会学科 入学		
2025	3	中央大学文学部人文社会学科 卒業見込み		

■免許・資格

--	--	--	--

■国際大会の主な戦績

年	月	大会名	戦績
2019	1	2019IIHF女子U18 アイスホッケー世界選手権Top Division	8位
2020	1	2020IIHF女子U18 アイスホッケー世界選手権Division I Group A	2位
2023	1	第31回FISU冬季ワールドユニバーシティゲームズ(2023/レークプラシッド)	2位

■国内大会の主な戦績

年	月	大会名	戦績
2023	2	第11回女子日本アイスホッケーリーグ	3位
2023	3	第42回全日本女子アイスホッケー選手権大会	4位
2024	2	第12回女子日本アイスホッケーリーグ ファイナルリーグ	優勝
2024	3	第43回全日本女子アイスホッケー選手権大会	優勝

■自己PR(競技で培った能力や経験を通じて企業に貢献できる内容など)

私はアイスホッケーを通じて、「客観的に考える力」と「コミュニケーション力」を身に付けました。16年間続けてきたアイスホッケーでは、試合に勝つ嬉しさや楽しさがある一方、うまくいかないことや挫折の方が多くあったように思います。試合に出られない、勝てない時は、客観的な視点で考え、自分を見つめ直すことが重要だと気がきました。うまくいかない時こそ自分のプレーしている映像を何度も見返して何が悪いのか、どう改善するべきかを考えました。チームメイトやコーチからも意見を求め、客観的な視点を持つことで、自分で考えるだけでは気が付かなかった点や、自分が悪いと思っていたことが他人から見れば強みであったことなど、新たな気づきを得ることが出来ました。

また、競技をする中では、チームメイトと積極的にコミュニケーションを取ることを大切にしています。私が中学生の頃から所属しているカテゴリーのチームは中学生から社会人まで幅広い年齢の選手が所属しています。中学生当時は、先輩に話しかけるのも勇気があることだったので、年齢が上がるにつれて後輩に積極的に声をかけてコミュニケーションを取り、年少の選手に気負わずプレーしてもらうこと、後輩先輩関係なくプレーに対して意見を求め、チーム力の向上に繋げることを心がけています。コミュニケーションを多くとるようになってから、パスが繋がるようになったり、点数が入るようになるなど、プレーもうまくいくことが増えました。企業の皆様にご採用頂けたら、競技で培った「客観的に考える力」と「コミュニケーション力」を大切に、個人としても企業としても成長できるように尽力し、貢献していきます。

【採用検討企業への情報】

就職希望条件	
①職種・仕事内容	スポーツ、教育に関する職種に興味がありますが、どのような職種でも全力で取り組みます。
②勤務地	東京都
③勤務日数・時間帯	週4日程度 練習時間によっては半日希望/遠征・合宿の際にはご配慮いただけますと幸いです。